



活動報告 2017年2月11日発行 全城版

未来をみすえ、環境・雇用・福祉に全力。

ご意見・ご感想
お待ちしております

日本共産党

前市会議員

とがし豊

発行・日本共産党京都左京地区委員会 事務所 ☎761-6341 自宅 ☎771-7847 ホームページ・ブログ⇒「とがし豊」で検索

京都市が「契約」を発表。このままでは京都市美術館は事実上「京セラ」のモノに

京都市美術館命名権売却契約が締結

去る二月一日、我々市民との対話を打ち切るかのように、京都市と京セラが京都市美術館の命名権などを売買する「契約」を締結しました。この契約書を読んで驚きました。京都市美術館の名前



市民の財産を私企業に渡す市長による権力乱用を許さない！

このような条件を求めた京セラの企業倫理も疑いますが、そもそも法律では、行政財産を議会の承認

は商品として扱われ、五〇億円で売却され、名称変更に伴う諸経費はすべて京都市が負担、京セラやグループ企業が美術館をレセプション会場や展覧会場として使うことが優先され、展覧会を鑑賞する機会まで提供させられる。今後は京セラと協議して美術館運営を進める。京セラの宣伝ブースも常設され、部屋から庭や広場に至るまで京セラが好きな名前をつける。

なく売却することも、「私権」を設定することも硬く禁じられています。名称ではなく「通称」を許可しているだけという「抜け道」を口実にしています。が、任期四年にすぎない市長が独断で五〇年にもわたって「京都市美術館」を私企業に差し出すなど怒りを禁じえません。あらゆる合法的手段を講じて、何としても覆しましょう。

北泉通拡幅・架橋問題 新たな局面に

北泉通の拡幅・高野側への架橋は不当な公費支出として告発した住民監査請求について、京都市

監査委員会は「棄却」との監査結果を一斉に住民に送付しました。不当であり、極めて残念であると言わざるを得ませんが、地元の皆さんは、住民訴訟も辞さない構えで引き続き頑張っておられます。京都市が土地の強制収用などという野蛮な暴挙にでないよう、工事中止に追い込むため力を合わせましょう。

* * *

野党連合政権で政治を変えた日本共産党大会に野党3党・一派が勢ぞろい。地方からもその機運を高めようと地域を東奔西走。住民運動・生活相談もフル回転。住民に暖かい政治を地方から起こしたいという思いが一層強くなります。

短信：「明日ね、カラのお弁当箱がいるの。造形展で使うの」と次女。「そんなはずないやん。いらんいらん」と私。しかし、実は本当の話でした。次女に謝って次の日に持たせました。帰宅すると次女は「いつもお弁当作ってくれるから、お弁当箱に私のつくった紙粘土のおかずをいっぱい詰め込んだしね」造形展だがとっても楽しみ。

2/25 スペース you10:00-
世界遺産委員会への住民代表団の報告会を開催します。



「世界遺産委員会で二条城や糺の森の危機的な状況を伝えてほしい」熱い願いが寄せられた1月29日の壮行会。5人の住民代表の一人として挨拶。13日には、ユネスコ本部(パリ)にて世界遺産委員会アジア太平洋責任者面談予定です。代表派遣募金へのご協力に感謝申し上げます。

2月24日(金) 午後7時～
京都二区日本共産党演説会
教育文化センターホール

弁士：ちさか拓晃 京都二区予定候補
弁士：井上さとし 参院議員(比例)

頑張る消防団・休載